

		教科書名	課	語	文例
1	1	新日本語の中級	3	すっかり	私、学生時代に韓国語を勉強したんですが、ずっと使っていないものですから、すっかり忘れてしまって。
2	1	新日本語の中級	4	ゆっくり	じゃ、今日は無理しないで、ゆっくり休みなさい。
3	1	新日本語の中級	5	はっきり	予定がはっきり決まりましたら、ご連絡いたします。
4	1	新日本語の中級	6	がらり	3年前に一度上海に行ったことがあるんだけど、通りや地区によって町の印象ががらりと違うので、驚いたよ。
5	1	新日本語の中級	6	そろそろ	あ、もうこんな時間ですね。そろそろ失礼します。
6	1	新日本語の中級	6	どんどん	最近、新しいビルや店がどんどん出来ています。
7	1	新日本語の中級	6	ゆっくり	明日は休みだから、もう少しゆっくりしていったら。
8	1	新日本語の中級	7	からから	10キロ走ったので、のどがからからだ。
9	1	新日本語の中級	7	がんがん	熱があって、頭ががんがんする。
10	1	新日本語の中級	7	じっと	じっとしているとあまり痛くないが、ひじを曲げたりすると、ずきんとする。
11	1	新日本語の中級	7	ずきずき	ゆうべから歯がずきずき痛んで、寝られなかった。
12	1	新日本語の中級	7	ずきん	ひじの辺りがずきんとします。
13	1	新日本語の中級	7	ずきん	じっとしているとあまり痛くないが、ひじを曲げたりすると、ずきんとする。
14	1	新日本語の中級	7	ぞくぞく	風邪をひいてぞくぞくする。
15	1	新日本語の中級	7	ひりひり	やけどをして、手がひりひりする。
16	1	新日本語の中級	7	ぺこぺこ	今日は朝御飯を食べないで会社へ来たから、おなかがぺこぺこだ。
17	1	新日本語の中級	7	むかむか	ゆうべお酒を飲みすぎて、今朝から胸がむかむかする。
18	1	新日本語の中級	10	ぎゅっ	この野菜をぎゅっと絞って、ボールの中でひき肉とよく混ぜ合わせます。
19	1	新日本語の中級	10	ぐるり	布きんで材料をぐるりと包む。
20	1	新日本語の中級	10	こんがり	パンがこんがり焼けた。
21	1	新日本語の中級	10	さっと	野菜をさっといためる。
22	1	新日本語の中級	10	さっと	ええ、手早くさっと混ぜてください。
23	1	新日本語の中級	10	そろそろ	耳たぶよりちょっと固くなるまで…あと、5、6分ぐらい。はい。さあ、そろそろいいですね。
24	1	新日本語の中級	10	ふわっ	オムレツはふわっと仕上げる。
25	1	新日本語の中級	11	ごろごろ	休みの日でも、出かせないで、うちでごろごろしてばかりいます。
26	1	新日本語の中級	11	そろそろ	さあ、そろそろ出ようか。
27	1	新日本語の中級	11	そろそろ	そろそろ年賀状を出さないよ。
28	1	新日本語の中級	11	そろそろ	今、1時5分前でそろそろ会社へ戻らなければなりません。
29	1	新日本語の中級	12	ぐん	4、5年前と比べても、日本への輸出はぐんと増えたらいいですよ。
30	1	新日本語の中級	12	どんどん	新しい建物がどんどん増えているから、これからは町の様子がますます変わっていくだろう。
31	1	新日本語の中級	14	たっぷり	メニューはいろいろあり、量もたっぷりあるのがうれしい。
32	1	新日本語の中級	16	いらいら	だけど、週末の晩は暴走族が走っていていらいらしますよ。
33	1	新日本語の中級	16	いらいら	彼はいつも約束の時間に遅れて来るので、本当にいらいらする。

34	1	新日本語の中級	16	からから	2、30分サッカーをしたら、のどがからからになった。
35	1	新日本語の中級	16	ぐうぐう	男の人がぐうぐう寝ている。
36	1	新日本語の中級	16	くたくた	会社に着くと、くたくただよ。
37	1	新日本語の中級	16	くたくた	このごろ残業が多くて、くたくただ。
38	1	新日本語の中級	16	ごちゃごちゃ	引き出しの中がごちゃごちゃしている。
39	1	新日本語の中級	16	ごろごろ	でも、週末は大体疲れて家でごろごろしてるよ。
40	1	新日本語の中級	16	ごろごろ	休みの日はいつもうちでテレビを見たりして、ごろごろしている。
41	1	新日本語の中級	16	こんこん	小川さんはこんこんせきをしている。
42	1	新日本語の中級	16	ざあざあ	雨がざあざあ降っている。
43	1	新日本語の中級	16	どきどき	彼に会う時は、いつもどきどきする。
44	1	新日本語の中級	16	どさっ	今どさっと音がした。
45	1	新日本語の中級	16	とんとん	誰かがドアをとんとんたたいている。
46	1	新日本語の中級	16	にこにこ	にこにこ笑う。
47	1	新日本語の中級	16	ばたばた	佐々木さんは廊下をばたばた走って、注意された。
48	1	新日本語の中級	16	ぺこぺこ	朝から何も食べていないので、おなかがぺこぺこだ。
49	1	新日本語の中級	16	ほっと	ああ、緑があると、本当にほっとするよね。
50	1	新日本語の中級	16	ほっと	事故にならなくて、ほっとした。
51	1	新日本語の中級	17	きちんと	飲めないことをきちんと説明すれば、誰も無理に飲ませないだろう。
52	1	新日本語の中級	17	はっきり	また、その外に日本人の言い方がはっきりしなくて、よく分からないと思ったことがありますか。
53	1	新日本語の中級	17	ゆっくり	毎日実習の前に、私が資料をゆっくり読むから、アナンさんが振り仮名を付ける、というのはどうですか。
54	1	新日本語の中級	17	ゆっくり	社員食堂はいつも込んでいて、ゆっくりと食事ができないんだ。
55	1	新日本語の中級	18	ぐんと	パッキングツアーになっておりますから、ぐんと割安ですよ。
56	1	新日本語の中級	18	ゆっくり	旅行の最後の日にはホテルでゆっくりしたいね。
57	1	新日本語の中級	19	はっきり	はっきり理由を言って、自分の考えが伝えられる。
58	1	新日本語の中級	20	しっかり	コンセントにプラグをしっかり差し込んでください。
59	2	日本語中級J301	2	じっと	「ことば1」体をゆする／じっとしている
60	2	日本語中級J301	4	どンドン	わたしは覚えたことばをどンドン忘れていく。
61	2	日本語中級J301	4	びっくり	田中さんがびっくりするようなプレゼントをあげましょうよ。
62	2	日本語中級J301	4	ゆっくり	そしてこれらの統計を見ると、長い日本列島を南から北へ、北から南へ、季節がゆっくりと移っていく様子がわかります。
63	2	日本語中級J301	5	イライラ	ある程度は待たなければならぬと思っても、待っている間にイライラしてくる。
64	2	日本語中級J301	5	がっかり	「こんなに待っていたのに…」とがっかりする。
65	2	日本語中級J301	5	ゆっくり	<田舎>生活のテンポがゆっくりしている。
66	2	日本語中級J301	6	ゴーン	<ことば1>「擬音語・擬態語」鐘がゴーンと鳴る。
67	2	日本語中級J301	6	シーン	あたりはシーンとしている。

68	2	日本語中級J301	6	スーツ	風のようにスーツと現われる。
69	2	日本語中級J301	6	ぞっと	その話を聞いて、ぞっとしました。
70	2	日本語中級J301	6	トン	戸をトン、トンとたたく。
71	2	日本語中級J301	6	バー	第二にオバケはだれかれの見境なしに「バー！」とやって喜んでいるが、幽霊のほうは特定の人だけをつけねらって他には心を向けない。
72	2	日本語中級J301	6	びっくり	びっくりして跳び上がりました。
73	2	日本語中級J301	8	のんびり	昔の人はのんびりと生活していたのに対して、現代人は時間に追われて生活している。
74	3	日本語中級J501	2	ピー	会議中に「ピー、ピー」と鳴り話の腰を折るといった例もある。
75	3	日本語中級J501	3	イライラ	時計を見ながらイライラしていた順番待ちの数名は、無念のため息をつく、電話を断念して電車に乗った。
76	3	日本語中級J501	3	キョトン	「もうよろしいの?!」男はキョトンとして振り向くと、たばこをくわえたまま電話の前から立ち去った。
77	3	日本語中級J501	3	ピピーツ	ピピーツというカード電話終了の音は頻繁にしているのに、いかなることか。
78	3	日本語中級J501	4	ウーン	たまに向こうがうまい手を打てば、こちらがウーン困ったという風情で二十秒ほども考える。
79	3	日本語中級J501	4	ニヤニヤ	「どうです。うまい手でしょう。ちょっとお弱りになられたのと違いますか」とニヤニヤする。
80	3	日本語中級J501	4	はっきり	ウチとソトの間にはっきりとした心理的境界線を引く。
81	3	日本語中級J501	4	はっきり	その人の身元がはっきりしない限り、やすやすと境界線を越えさせるわけにはいかない。
82	3	日本語中級J501	4	ペラペラ	世の中には、往々にしてペラペラしゃべりまくりながら碁を打つ人もいますが、わたしにも言わせれば、よくもまあ気が散らないで碁が打てるものだと思う。
83	3	日本語中級J501	5	きちんと	きちんと見えるためには、物の形や角を見つけて他の物から区別することを学習しなくてはならない。
84	3	日本語中級J501	6	きちんと	だから、水をきちんと理解するには水分子のことを理解することから始めなければなりません。
85	3	日本語中級J501	6	はっきり	最近では、コンピューターのおかげで、水の分子についてかなりはっきりしたイメージがつかめるようになってきました。
86	3	日本語中級J501	6	ゆらゆら	1,000億分の1秒くらいの短い間なら、水の網の目は形を変えずにゆらゆら動いています。
87	3	日本語中級J501	6	わくわく	分子の関係が発展したり壊れたり、それぞれの個性が全体の関係まで変えてしまうなんて、ドラマを見ているようでワクワクします。
88	3	日本語中級J501	7	イソイソ	当時のわたしは、ちょっとどこかへ出かけるときも「もしかしたら恋のチャンスがあるかも」などと胸を膨らませてイソイソと歩いていたものである。
89	3	日本語中級J501	7	クラッ	とにかく通学途中でも彼に出会うとわたしの全身の力は抜け、かばんをバタリと落したり、クラッと目まいがしたりするのだ。
90	3	日本語中級J501	7	グルグル	生まれつきボートとしているわたしが、日常生活に夢まで取り入れて生きた時期であるから、そのボートとし具合ときたら、水族館の水槽の中をグルグル泳ぐまぐろのようであった。
91	3	日本語中級J501	7	さめざめ	早急な考えで思い詰め、どうにもならない片思いを嘆いてふる場でさめざめと泣いたりしたものだ。
92	3	日本語中級J501	7	バタリ	とにかく通学途中でも彼に出会うとわたしの全身の力は抜け、かばんをバタリと落したり、クラッと目まいがしたりするのだ。
93	3	日本語中級J501	7	びっくり	その年ごろの男の子にはあまりにも不似合いな行動なので、わたしはとてもびっくりした。
94	3	日本語中級J501	7	ふと	わたしはそのとき家の猫から落ちた鈴が制服のポケットに入っていたことをふと思い出して、せんべつ、と言って渡した。

95	3	日本語中級J501	7	ボーッ	夢みる乙女ほど手に負えないものはない。彼女らはいつもボーッとしている。
96	3	日本語中級J501	7	ボーッ	授業中でも登下校中でも電車の中でも、すぐにボーッとしてしまう。
97	3	日本語中級J501	7	ボーッ	生まれつきボーッとしているわたしが、日常生活に夢まで取り入れて生きた時期であるから、そのボーッとし具合ときたら、水族館の水槽の中をグルグル泳ぐまぐろのようであった。
98	3	日本語中級J501	7	ボーッ	芸能人に夢中になるのをやめたわたしは、理想の男を勝手に作り上げてはボーッとする、夢みる少女第二期に突入した。
99	3	日本語中級J501	7	ボーッ	ボーッとしている頭の中では、いつでもわたしの好みのタイプの少年が、かなり美化されたわたしとつきあわされていた。
100	3	日本語中級J501	8	きっちり	だから堂々と「わたしは広告です」と名乗って、その機能をきっちりと果たしてほしいのです。
101	3	日本語中級J501	8	はっきり	しかし、昔のアメリカ法廷は、日本のとたいへん違い、第一、陪審員がいるし、その他の部分も、かなり違うので、あまり様子がはっきりしなかった。
102	3	日本語中級J501	9	ぼんやり	わたしは張り出し窓の横の席に座って、友達が来るのを待ちながら、わたしもいつかこんな小さな自分だけの“宇宙”が持てたらいいな、といつもぼんやり考えていた。
103	3	日本語中級J501	10	きびきび	体の小さい人の動作はきびきびと機敏で、見ていて気持ちがいい。
104	3	日本語中級J501	10	くるくる	1回転して戻ってくる時間が、大きいものほど長かくなり、小さいものはくるくと素早く回転している。
105	3	日本語中級J501	10	コチコチ	あの、歯車と振り子の組み合わせが、コチコチと時を刻み出し、時は万物を平等に、非情に駆り立てていくと、わたしたちは考えている。
106	3	日本語中級J501	10	スーッ	息を1かいスーッと吸ってハーツと吐く間に、心臓は4回ドキンドキンと打つことがわかる。
107	3	日本語中級J501	10	スーハー	息をスーハーと繰り返すと計算できる。
108	3	日本語中級J501	10	ドキン	例えば、心臓がドキン、ドキンと打つ時間間隔を、ネズミで測り、ネコで測り、イヌで測り、ウマで測り、ゾウで測り、と計測して、おのおの動物の体重と時間との関係を探ってみたのである。
109	3	日本語中級J501	10	ドキンドキン	息を1かいスーッと吸ってハーツと吐く間に、心臓は4回ドキンドキンと打つことがわかる。
110	3	日本語中級J501	10	ハーッ	息を1かいスーッと吸ってハーツと吐く間に、心臓は4回ドキンドキンと打つことがわかる。
111	3	日本語中級J501	10	ポイ	サイズを体重で表すのは、体重なら、はかりにポイと載せればすぐ測れるが、体長でサイズを表すと、しっぽは計測値に入れるのが、背伸びした長さか丸まったときの長さかなど、難しい問題がいろいろ出てくるからだ。
112	3	日本語中級J501	10	ゆっくり	動物の動きにしてもそうで、ネズミはちょこまかしているし、ゾウはゆっくりと足を運んでいく。
113	3	日本語中級J501	10	ゆったり	大きな人の動作は、ゆったりと悠揚迫らぬものがある
114	4	中級日本語	7	あっさり	日本料理は、一般的に味があっさりしていると言われている。(7課)
115	4	中級日本語	8	どぎまぎ	すれちがう時に、「グッドモーニング」と声をかけられた。私は実は、黙って通り過ぎようと思っていたから、向こうからあいさつをされて、どぎまぎしてしまった。
116	4	中級日本語	8	にっこり	子供をかわいがる人たちだとみえて、私のそばを通る時に、孫の顔を見て、にっこり笑ったり、手を振ったり、孫の手を握ったり、あるいは自国の言葉で声をかけたりしてくれる。
117	4	中級日本語	8	はっきり	できるだけはっきりと言葉に出して互いに心を伝え合いたいものである。
118	4	中級日本語	12	しっかり	しっかり勉強して、立派な人になってほしいんだよ。
119	4	中級日本語	12	じっと	少しの暇も惜しんで働きつづける親の姿を見ると、小学生の清作も、じっとしてはられない気持ちになった。
120	4	中級日本語	12	すやすや	いろいろのそばでは、かわいい赤ん坊が、すやすやと眠っていた。

121	4	中級日本語	12	ドキドキ	生徒たちは、失敗したらどうしようと、胸をドキドキさせながら自分の番を待っていた。
122	4	中級日本語	14	はっきり	列の中に割り込むというような、明白に悪いことに対してはもちろんのこと、それほどはっきりしていない場合にも、自分で正当と考えた抗議は、平気ですればよいのである
123	4	中級日本語	16	ぼろぼろ	10メートルの高さから落ちたものが水をたたき力は、相当激しいもので、飛び込みの選手がかぶっている布の帽子は、練習を続けているうちに、裂けて、ぼろぼろになってしまうという。
124	4	中級日本語	19	ちゃんと	一方、幸いにも、発がん作用を抑える有益な成分も、ちゃんと存在している。
125	4	中級日本語	20	うんざり	彼は、日本の公害対策が短時間に整備されたのを賞賛しながらも、「どこにいてもニセ公害病患者の話が聞かされたのにはうんざりした。」という。
126	4	中級日本語	20	セカセカ	日本列島を覆っているセカセカした空気は、定規で引いた直線の上を、どう少しはみ出さずに競争しつつ走っていくか、という努力から出ている気がしてならない。
127	4	中級日本語	20	ゆったり	だが、ゆったりした外国の生活に慣れていると、それがだんだん鼻についてくる。
128	5	テーマ別中級	2	にこにこ	招待状も、昔から決まっている難しい言葉をたくさん並べたものではなく、2人の気持ちを伝える大変いいもので、二人がにこにこしながら「来てくださいね」と言っているようだった。
129	5	テーマ別中級	4	じっと	母親たちは時々「やめなさい」とか「だめよ。じっとしてなさい。」というのですが、本当にやめさせようという気持ちはなさそうで、自分たちも話に夢中です。
130	5	テーマ別中級	6	にこにこ	あの人、最近とてもうれしそうで、いつもにこにこしていますね。
131	5	テーマ別中級	8	すっかり	古い田舎の駅がきれいになると、そこを利用する人の服装や様子などですっかり変わってしまうこともある。
132	5	テーマ別中級	10	うーん	笑顔で「今、幸せですか。あなたの生きがいは何ですか」と聞かれて、私は「うーん」と言ったまま、しばらく黙り込んでしまった。
133	5	テーマ別中級	10	ポン	そんなときにポンと投げかけられた「生きがいは」という質問だったので、本当にとまどってしまった。
134	5	テーマ別中級	11	すっかり	せつかくのお金も車の修理代を払うやら旅行に行くやらですっかりなくなってしまいました。
135	5	テーマ別中級	12	ほっと	ここに来るとホッとするもんだから。
136	5	テーマ別中級	12	うっかり	忙しかったものですから、うっかり忘れてしまいました。
137	5	テーマ別中級	13	いらいら	また、急ぐ用事もないのに電車を待ちながら何回も時計を見ていらいらすることもなくなったし、毎日時計を合わせる必要もなくなった。
138	5	テーマ別中級	13	そろそろ	「もうそろそろニュースの時間だろう」と見当を付けると、それが大きくは間違っていない。
139	5	テーマ別中級	15	しっかり	しっかりと決められた社会の枠が壊れずに長く続いたのは、無礼講のような息抜きが時々あったからなのだろう。
140	5	テーマ別中級	15	しっかり	現代の日本では、社会全体としての上下関係はほとんどなくなったように見える。とはいっても、昔とはまた違った集団の秩序がしっかりと出来上がっている。
141	5	テーマ別中級	15	しっかり	このように「ソト」の者をなかなか「ウチ」へ入れようとならないのは、しっかりと出来上がった「ウチ」の秩序が乱されないかと心配し、そうすることで「ウチ」社会を壊すまいとしているかなののだろうが、これは日本だけのことだろうか。
142	5	テーマ別中級	16	ノロノロ	私の乗ったバスもいつものようにノロノロ運転。
143	5	テーマ別中級	16	いらいら	朝夕の渋滞にいらいらするようでは、ストレスがたまって胃がいくつあっても足りないだろうからな。
144	5	テーマ別中級	16	さっと	起きるとすぐ、トーストにコーヒーの簡単な朝食を済ませ、朝刊にさっと目を通し、家を出る。

145	5	テーマ別中級	16	ゆっくり	子供たちの顔がゆっくり見られるのは一週間に一度くらいしかない。
146	5	テーマ別中級	16	ぎりぎり	セミナーにはぎりぎりで間に合ったが、最後までいないで、途中でアポイントのあった客を迎えに部下と一緒に駅へ向かった。
147	5	テーマ別中級	16	ほっと	妻の出してくれた茶漬けをすすり、ほっと一息つく。
148	5	テーマ別中級	16	いらいら	いらいらしたところでどうにもなるまい。
149	5	テーマ別中級	16	ゆっくり	ゆっくり行こうや。今日も、一日長いんだから。
150	5	テーマ別中級	16	ゆっくり	小さいとき、お父さんとゆっくり話す時間がありましたか。
151	5	テーマ別中級	17	はっきり	いつも冷静で感情をはっきり表すことが少ないところが合わないのかもしれない。
152	5	テーマ別中級	18	ばらばら	当然コミュニケーションは極端に少なくなり、家族はばらばらに。
153	5	テーマ別中級	18	ばらばら	家族はばらばらになり、気持ちが通じ合わなくなるという、いわゆる「親子の断絶」が起きてきたのである。
154	5	テーマ別中級	19	こっそり	父に気付かれなかりようにこっそりお互いの顔を見て、ニッコリうなずき合ったものである。
155	5	テーマ別中級	19	ニッコリ	父に気付かれなかりようにこっそりお互いの顔を見て、ニッコリうなずき合ったものである。
156	5	テーマ別中級	19	ゴクゴク	それとも、乾き切った土がゴクゴクとのどを鳴らしながら水を飲むときに出すにおいだったのだろうか。
157	5	テーマ別中級	19	じっと	「これが、最後」父がそう言って火をつけてくれた一本が消えてしまうと、それまで火の玉をじっと見つめていた目には、辺りが一瞬暗やみになってしまう。
158	5	テーマ別中級	19	そっと	それを、これも危ないからと言って母が準備してくれた洗面器の所までそっと運んで行って、どちらが長く火の花が咲かせられるか、兄と競争するのである。
159	5	テーマ別中級	19	ホッと	「こことそこはこんなふうに、あそこは・・・」と父の言うままに、草を抜き土を運んでいた私たちは、「ご飯ができましたよ」と言う母の声を耳にするとホッとする。
160	5	テーマ別中級	19	ゆったり	ゆったりといすに腰掛け、うちわを使いながら夕涼みをしている父の所へ、私たちは一本一本花火を持って行き、火をつけてもらうのである。
161	5	テーマ別中級	19	ホッと	なぜ母の一言が子供たちをホッとさせたのですか。
162	5	テーマ別中級	19	ニッコリ	分かったというふうに、彼女はニッコリうなずいた。
163	5	テーマ別中級	21	ゆっくり	さらには、「人間の都合ばかり考えるのではなく、すべての生き物が、自然のもたらす豊かな恵みを同じように受けられる地球を目指そう」という運動を生み出し、今ゆっくりと広がってきている。
164	5	テーマ別中級	21	どンドン	早急に対策を立てなければ、この深刻な状況はどンドン広がり続けていく。
165	5	テーマ別中級	22	すっかり	さっきまで寝ぼけ眼をしていた学生たちをすっかり目覚めさせた。
166	5	テーマ別中級	22	へえっ	他の学生たちの口からも、「へえっ」と驚きの声がかぼれた。
167	5	テーマ別中級	22	はっきり	六月、七月はくもりがちで、はっきりしない元気が続く。
168	5	テーマ別中級	25	どンドン	それでも一生懸命頑張り、業績はどンドン伸びた。
169	5	テーマ別中級	25	ふと	しかしながら、利益ばかりにとらわれているうちに何かを見失い、ふと気が付くと、残ったのはカネとモノだけにしか価値を見いだせない人間、そして、ひどい公害だけだった。
170	6	文化中級 I	1	ゴロゴロ	きのうは一日中どこにも出かけないで、家でゴロゴロしていた。
171	6	文化中級 I	1	のんびり	先週の日曜日はどこへも行かず、家でのんびり過ごした。

172	6	文化中級 I	1	はつきり	A:山本さんは今日来るんですか。B:ええ、はつきりわからないんですが、たぶん来ると思いますよ。
173	6	文化中級 I	1	ゆっくり	わからない言葉があったら、ゆっくり話してもらおうか、もう一度言ってもらおう。
174	6	文化中級 I	1	ゆっくり	電話ではゆっくり話ができなかった。そこで、手紙を書いた。
175	6	文化中級 I	2	どんどん	さあ、遠慮しないでどんどん食べてください。
176	6	文化中級 I	2	どんどん	雨が強くなって、川の水がどんどん増えた。
177	6	文化中級 I	2	ゆっくり	今日はゆっくり寝て、おかゆやうどんのような消化のいい物を食べてください。
178	6	文化中級 I	2	ゆっくり	前よりよくなりましたね。今みたいに、ゆっくり話すといいですよ。
179	6	文化中級 I	3	ガチャガチャ	それからガチャガチャという音が私のすぐ近くで聞えました。
180	6	文化中級 I	3	キャーッ	女の人がキャーッと叫ぶ声も聞えました。
181	6	文化中級 I	3	グーグー	田中さんと映画を見に行っただが、田中さんはグーグーいびきをかいて寝てしまった。
182	6	文化中級 I	3	コケコッコ	どの動物がどう鳴くでしょうか。(鶏)コケコッコ
183	6	文化中級 I	3	ゴロゴロ	朝、雷がゴロゴロ鳴っていたから、洗濯物は干してこなかった。
184	6	文化中級 I	3	ゴロゴロ	何の音でしょう。(雷)ゴロゴロ
185	6	文化中級 I	3	コンコン	誰かがドアをコンコンとノックした。
186	6	文化中級 I	3	ザーザー	何の音でしょう。(雨)ザーザー
187	6	文化中級 I	3	チューチュー	どの動物がどう鳴くでしょうか。(ねずみ)チューチュー
188	6	文化中級 I	3	チョコチョコ	何の音でしょう。(はさみ)チョコチョコ
189	6	文化中級 I	3	ドーン	ドーンという音がしてショーケースは粉々に割れ、店内は煙で真っ白になった。
190	6	文化中級 I	3	ニャーニャー	どの動物がどう鳴くでしょうか。(猫)ニャーニャー
191	6	文化中級 I	3	バタン	何の音でしょう。(ドア)バタン
192	6	文化中級 I	3	ヒューヒュー	何の音でしょう。(風)ヒューヒュー
193	6	文化中級 I	3	ピョピョ	どの動物がどう鳴くでしょうか。(ひよこ)ピョピョ
194	6	文化中級 I	3	ブーブー	どの動物がどう鳴くでしょうか。(豚)ブーブー
195	6	文化中級 I	3	ポツポツ	何の音でしょう。(雨)ポツポツ
196	6	文化中級 I	3	モーモー	どの動物がどう鳴くでしょうか。(牛)モーモー
197	6	文化中級 I	3	ワンワン	隣の犬が一晩中ワンワンとほえていたので、うるさくて眠れなかった。
198	6	文化中級 I	4	はつきり	叔父:それで、今度はどんな仕事に就こうと考えているんだい。敏子:まだはつきり決めていないんですけど…。
199	6	文化中級 I	4	さっぱり	物事にあまりこだわらず、さっぱりしているほうだ。
200	6	文化中級 I	4	じっと	どちらかといえばじっとしているのが苦手なほうだ。
201	6	文化中級 I	4	そろそろ	道路が込むかもしれないから、そろそろ出かけませんか。
202	6	文化中級 I	4	そろそろ	1時間前にうちを出たという電話があったから、もうそろそろ着くはずだ。
203	6	文化中級 I	4	どんどん	輸出台数もどんどん増え、海外でも生産されるようになった。
204	6	文化中級 I	4	はつきり	今でも、彼女と初めて会った時のことをはつきり覚えています。
205	6	文化中級 I	4	ゆっくり	連休に旅行に行くのもいいですが、たまには家でゆっくり休むのもいいと思いますよ。

206	6	文化中級 I	5	ごちゃごちゃ	小さい家がたくさん並んでいて、ちょっとごちゃごちゃした感じでしたね。
207	6	文化中級 I	5	すっかり	すっかり人々の生活に溶け込んだウォークマンは、今では文房具のような身近な道具として親しまれている。
208	6	文化中級 I	5	すっかり	この村も都市化が進んで、昔とはすっかり変わってしまった。
209	6	文化中級 I	5	すっかり	先日はお見舞いをありがとうございました。もうすっかり元気になりました。
210	6	文化中級 I	6	いらいら	昨日は、バスがなかなか来なくていらいらした。
211	6	文化中級 I	6	がっかり	汽車が町に着いた時にはがっかりして泣きたいような、それでいてほっとしたような気持ちでした。
212	6	文化中級 I	6	きちんと	きちんとした服装で、少し緊張してカレーライスを食べました。
213	6	文化中級 I	6	ぎりぎり	彼はいつもぎりぎりに来たので、私は先にホームに出て改札口の方を振り返りながら、「あの人が私の隣に来て『おはよう』と言ってくれないかなあ。」「でも、もし本当にそうになったらどうしよう…」などと考えていました。
214	6	文化中級 I	6	くよくよ	試験に落ちたが、くよくよしてもしかたがないので友達と一緒に映画を見に行った。
215	6	文化中級 I	6	ごちゃごちゃ	駅前道は、狭いのにいろいろな店が建ち並んでいて、ごちゃごちゃしています。(6課)
216	6	文化中級 I	6	すっと	慌てて自転車置き場に自転車を止めている時、隣にすっと入って来た自転車は彼のだったのです。
217	6	文化中級 I	6	ぞろぞろ	バスが止まって、中から人がぞろぞろと降りてきた。
218	6	文化中級 I	6	ぞろぞろ	改札口の上に駅員さんが行き先を書いた札をかけながら、「お待たせしました。〇〇行きの改札です。」と言うと、待合室の人々がぞろぞろと並び始めるのでした。
219	6	文化中級 I	6	でこぼこ	この辺の道はでこぼこしていますから、自転車に乗る時は注意してください。
220	6	文化中級 I	6	どきどき	A: 面接試験、どうでしたか。うまくいきましたか。B: それが、どきどきしてうまく話せなかったんです。
221	6	文化中級 I	6	ドキドキ	53) 私はびっくりしてドキドキしていました。(6課)
222	6	文化中級 I	6	どんどん	留学していた1年間は日本語力がどんどん伸びましたが、帰国したらまた元に戻ってしまいました。
223	6	文化中級 I	6	はっきり	特にマンションやアパートに住んでいらっしゃる方は、お部屋の番号まではっきりとお書きください。
224	6	文化中級 I	6	びっくり	53) 私はびっくりしてドキドキしていました。(6課)
225	6	文化中級 I	6	びっくり	外国人は少ないだろうと思って行ったら、けっこうたくさん来ていて、びっくりしました。
226	6	文化中級 I	6	ひっそり	汽車が来なくなった線路には雑草が生い茂り、小さな駅舎だけがひっそりと建っているそうです。
227	6	文化中級 I	6	ほっと	汽車が町に着いた時にはがっかりして泣きたいような、それでいてほっとしたような気持ちでした。
228	6	文化中級 I	6	ポツン	広い田んぼの中にポツンと小さな駅が建っていて、駅前には自転車置き場と店が二、三軒あるだけでした。
229	6	文化中級 I	7	どんどん	私たちのキャンパスにも留学生がどんどん増えてきている。
230	6	文化中級 I	8	きちんと	きちんとした言葉を使う機会が減れば減るほど、言語能力は低下するだろう。
231	6	文化中級 I	8	だらだら	テストまでもう時間がないのに、今日もだらだらと遊んでしまった。
232	6	文化中級 I	8	はっきり	例えば、日本へ来た目的がはっきりしない人や、日本の生活になじもうとしない人もいます。
233	6	文化中級 I	8	はっきり	日本の大学生は、自分の考えをあまりはっきり言わないような気がします。
234	6	文化中級 I	8	ゆっくり	午前中に江の島に行って、午後からゆっくり鎌倉を回るという計画を立ててみたんですけど、どうでしょうか。
235	7	文化中級 II	1	すっきり	昨日飲みすぎたためか、今日はどうもすっきりしない。
236	7	文化中級 II	1	すっと	慣れない土地でもタフに生きていくたくましさ、異文化をすっと受け入れていくしなやかさを持ち合わせた素敵な女性だった。

237	7	文化中級Ⅱ	1	どんどん	お風呂の入り方はもちろん、朝起きる時間やご飯の後片付けのしかたなど日常のささいなこともどんどん質問し、マナーを守って楽しく過ごそう！
238	7	文化中級Ⅱ	1	ふっくら	ホームステイに行って少しふっくらしたんじゃない。
239	7	文化中級Ⅱ	1	ぼかぼか	これは温めた日本酒に卵を混ぜて飲むもので、飲むと体がぼかぼかと温まる。
240	7	文化中級Ⅱ	2	ごつごつ	360度見渡す限り茶色の世界でごつごつとした岩肌が広がり、木一本生えていない大峡谷が350キロに渡って続いていました。
241	7	文化中級Ⅱ	2	つるつる	いかの皮はつるつると滑りますから、こういうふうになんか押さえながら引っ張るとうまくむけるんですよ。
242	7	文化中級Ⅱ	2	のんびり	摩周湖や阿寒湖などの美しい湖、富良野のラベンダー畑やのんびりとした牧場の風景は、訪れる人に安らぎを与えてくれる。
243	7	文化中級Ⅱ	3	カシャカシャ	バイクマニアがカシャカシャとシャッターを切っていた。
244	7	文化中級Ⅱ	3	チュンチュン	チュンチュンと雀の音が聞える。
245	7	文化中級Ⅱ	3	はっきり	担当者に聞いてみなければはっきり答えられませんので、後日、またお電話いただけますか。
246	7	文化中級Ⅱ	3	はっきり	ぼんやりとしか見えなかったものが、眼鏡をかけると細かいところまではっきりと見えるようになるからだ。
247	7	文化中級Ⅱ	3	はっきり	言いたいことがはっきりしているか。
248	7	文化中級Ⅱ	3	ビックリ	すると、画面にボーイフレンドが映っていたのでビックリ！
249	7	文化中級Ⅱ	3	ピッタリ	アレルギー体質の人にもピッタリのヘルシー食品。
250	7	文化中級Ⅱ	3	ぼんやり	ぼんやりとしか見えなかったものが、眼鏡をかけると細かいところまではっきりと見えるようになるからだ。
251	7	文化中級Ⅱ	4	どんどん	ジャンプがどんどんうまくなってきた。
252	7	文化中級Ⅱ	4	はっきり	へえ、仕事と余暇か。はっきりと分かれてるんだね。
253	7	文化中級Ⅱ	5	きちんと	彼はよく仕事の手を抜く(しなくてはいけないことをきちんとしない)ので、評判が悪い。
254	7	文化中級Ⅱ	5	ぐったり	いつもは元気なだけに、ぐったりしている姿を見ると心配だ。
255	7	文化中級Ⅱ	5	さっぱり	この頃授業が難しくなってきた、予習をしていないとさっぱりわからない。
256	7	文化中級Ⅱ	6	いらいら	いらいら(「～する／～している」の形で使われるものとして語が紹介されている)
257	7	文化中級Ⅱ	6	からから	のどもからからだった。
258	7	文化中級Ⅱ	6	ゲーゲー	ゲーゲー鳴る(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
259	7	文化中級Ⅱ	6	くしゃくしゃ	くしゃくしゃ(「～だ／～に」の形で使われるものとして語が紹介されている)
260	7	文化中級Ⅱ	6	くたくた	くたくた(「～だ／～に」の形で使われるものとして語が紹介されている)
261	7	文化中級Ⅱ	6	げらげら	げらげら笑う(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
262	7	文化中級Ⅱ	6	ザーザー	さらに「しとし」「ザーザー」「しょぼしょぼ」「ぽつぽつ」「ぱらぱら」など、雨の降り方を表現する言葉も多く、それぞれが微妙に違った風情を伝える。
263	7	文化中級Ⅱ	6	さっぱり	シャワーを浴びてさっぱりした後で、隣にあいさつに行った。
264	7	文化中級Ⅱ	6	しくしく	しくしく泣く(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
265	7	文化中級Ⅱ	6	じっと	じっと見る(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)

266	7	文化中級Ⅱ	6	しとしと	さらに「しとしと」「ザーザー」「しょぼしょぼ」「ぼつぼつ」「ぱらぱら」など、雨の降り方を表現する言葉も多く、それぞれが微妙に違った風情を伝える。
267	7	文化中級Ⅱ	6	ショボショボ	さらに「しとしと」「ザーザー」「しょぼしょぼ」「ぼつぼつ」「ぱらぱら」など、雨の降り方を表現する言葉も多く、それぞれが微妙に違った風情を伝える。
268	7	文化中級Ⅱ	6	しょんぼり	しょんぼり(「～する／～している」の形で使われるものとして語が紹介されている)
269	7	文化中級Ⅱ	6	すっきり	すっきり(「～する／～している」の形で使われるものとして語が紹介されている)
270	7	文化中級Ⅱ	6	どきどき	どんな人だろうとどきどきしながら、「今日引越してきた鈴木です。」とあいさつをすると、ごみの日などを親切に教えてくれた。
271	7	文化中級Ⅱ	6	どっしり	どっしり(「～する／～している」の形で使われるものとして語が紹介されている)
272	7	文化中級Ⅱ	6	ぱくぱく	ぱくぱく食べる(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
273	7	文化中級Ⅱ	6	ぱらぱら	ぱらぱら(「～だ／～に」の形で使われるものとして語が紹介されている)
274	7	文化中級Ⅱ	6	ぱらぱら	さらに「しとしと」「ザーザー」「しょぼしょぼ」「ぼつぼつ」「ぱらぱら」など、雨の降り方を表現する言葉も多く、それぞれが微妙に違った風情を伝える。
275	7	文化中級Ⅱ	6	ぴかぴか	昨日掃除をしておいたので、部屋はぴかぴかだ。
276	7	文化中級Ⅱ	6	びしょり	2時間ほどで運び終わったが、私たちは汗でびしょりになった。
277	7	文化中級Ⅱ	6	ビリビリ	ビリビリ破く(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
278	7	文化中級Ⅱ	6	ふらふら	ふらふらする(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
279	7	文化中級Ⅱ	6	ぺこぺこ	ぺこぺこ(「～だ／～に」の形で使われるものとして語が紹介されている)
280	7	文化中級Ⅱ	6	ぺちゃくちゃ	ぺちゃくちゃ話す(絵を見て擬音語・擬態語を選び、続く動詞を書くという問題)
281	7	文化中級Ⅱ	6	ほっと	いい人だったので、ほっとした。
282	7	文化中級Ⅱ	6	ぼつぼつ	さらに「しとしと」「ザーザー」「しょぼしょぼ」「ぼつぼつ」「ぱらぱら」など、雨の降り方を表現する言葉も多く、それぞれが微妙に違った風情を伝える。
283	7	文化中級Ⅱ	6	ぼんやり	ぼんやり(「～する／～している」の形で使われるものとして語が紹介されている)
284	7	文化中級Ⅱ	6	めちゃくちゃ	めちゃくちゃ(「～だ／～に」の形で使われるものとして語が紹介されている)
285	7	文化中級Ⅱ	7	さっと	山椒の粉をさっとふりかけ、一口目を口に入れた瞬間といたら、もう「生きていてよかった。」の一言に尽きる。
286	7	文化中級Ⅱ	7	さっと	社長がたばこを口にくわえると、秘書がさっとライターで火をつけた。
287	7	文化中級Ⅱ	7	さっと	階段で転びそうになったら、彼がさっと手を出して、助けてくれた。
288	7	文化中級Ⅱ	7	さっぱり	ええ、店によってしょうゆだれだったり、胡麻だれだったり、いろいろありますけどね。さっぱりしてますよ。
289	7	文化中級Ⅱ	7	すべすべ	彼女の肌はすべすべしていて、赤ちゃんの肌のようなだ。
290	7	文化中級Ⅱ	7	てきぱき	彼女の話し方はてきぱきしていて、いかにも秘書らしい感じた。
291	7	文化中級Ⅱ	7	ピリッ	ピリッと辛くておいしいんです。
292	7	文化中級Ⅱ	8	きちんと	毎日持って帰って予習、復習をきちんとしてください。
293	7	文化中級Ⅱ	8	さっさ	やるべき仕事はまだ残っているのに、彼はさっさと帰ってしまった。

294	7	文化中級Ⅱ	8	びっくり	時間を忘れて外で遊ぶ子供の姿が見られたのはすでに遠い昔のことになり、今の子供は、昼間は学校、夜は塾や習い事と、一週間のスケジュールはびっくりで、「時間があったら寝たい。」という子供がたくさんいる。
295	8	ニューアプローチ	2	そっくり	ゲーとパーの形は日本とそっくりですが、チョコキは指先を全部合わせて前に出して、まるで鳥のくちばしのような形を作ります。
296	8	ニューアプローチ	2	そっくり	加藤さんはお母さんと目がそっくりです。
297	8	ニューアプローチ	2	そっくり	あの映画のストーリーはこの本とそっくり(同じ)です。
298	8	ニューアプローチ	2	そっくり	きのうこれとそっくりの自転車を駅前で見ましたよ。
299	8	ニューアプローチ	2	そっくり	『そっくり』というのはどういう意味ですか」
300	8	ニューアプローチ	2	そっくり	私が小さかったころとそっくりです。
301	8	ニューアプローチ	4	すっかり	私は毎日電車で通勤していますが、その「騒音」にすっかり慣れてしまって何も感じなくなってしまったようです。
302	8	ニューアプローチ	5	しっかり	でも、特徴をしっかり表現しているという点ではすばらしいと言えます。
303	8	ニューアプローチ	5	そっくり	1つのタイプはまるで写真のように正確に、本人とそっくりにかく人で、もう1つのタイプはその人の特徴を強調してかく人です。
304	8	ニューアプローチ	5	そっくり	このタイプはできるだけそっくりにかくという点では1つ目のタイプと似ていますが、実際に本人を見ながらかくのではなくて、聞きながらかく人です。
305	8	ニューアプローチ	5	はっきり	正確ではっきりかかれすぎていたので、それと似ている人の情報が少なくなったということです。
306	8	ニューアプローチ	5	はっきり	どの程度特徴をはっきりかけばいいのか。
307	8	ニューアプローチ	5	ゆっくり	もう一度ゆっくり読んで、次の質問に教えてください。
308	8	ニューアプローチ	6	うとうと	いけないと思っけていても、ついうとうとしてしまう。
309	8	ニューアプローチ	6	ぐっすり	例えば、夜に九州を出発して、一晩中高速道路を走り続けて東京まで行く時にも、みんなぐっすり寝ていれば、疲れることはないだろう。
310	8	ニューアプローチ	6	ぐっすり	(ぐっすり)寝ていたのに、泥棒が入ったことに気がつかなかった。
311	8	ニューアプローチ	6	ぶらぶら	仕事もしないでぶらぶらしていた友人はこのままでは良くないと考え始めたようだ。
312	8	ニューアプローチ	8	がっかり	期待していたほどいい点数がとれないとがっかりする。
313	8	ニューアプローチ	8	がっかり	1、東京タワーは思っていたより低くてがっかりした。
314	8	ニューアプローチ	8	がっかり	占い師にすぐには結婚できそうもないと言われてがっかりしています。
315	8	ニューアプローチ	8	びっくり	4、彼女のアパートに電話をかけると、お父さんが出たのでびっくりした。
316	8	ニューアプローチ	9	はっきり	それから、それを何のためにするのかははっきりしている場合もやる気が出る。
317	8	ニューアプローチ	9	びっくり	電車の中で知らない人に(話しかけられて)びっくりした。
318	8	ニューアプローチ	10	がらり	1度上がるだけで、気候はがらりと変わる。
319	8	ニューアプローチ	10	さっと	〈練習A〉本文を1回さっと読んで、次の作業をしてください。
320	8	ニューアプローチ	11	のんびり	暇だとのんびりしてしまってあまりできないものだ。
321	8	ニューアプローチ	12	どンドン	3、これからはいわゆるシルバー産業がどンドン成長するだろう。
322	8	ニューアプローチ	13	のんびり	私もあの夫婦のように老後は船でのんびり世界一周旅行などしてみたいものだ。

323	8	ニューアプローチ	13	ぼろぼろ	買ったばかりの靴が一月以内に(ぼろぼろになる)ほど歩づらい。(解答例)
324	8	ニューアプローチ	13	ゆっくり	上流の方では流れが急で怖かったが、(下流の方に行く)につれて流れはゆっくりになった。
325	8	ニューアプローチ	13	ゆっくり	きょうはお疲れでしょうから、ゆっくり休んでください。
326	8	ニューアプローチ	14	あっさり	このラーメンのスープはこってりしているのに対して、あのラーメンのはあっさりしている。
327	8	ニューアプローチ	14	いらいら	いらいらする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
328	8	ニューアプローチ	14	かんかん	かんかんになって怒る(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
329	8	ニューアプローチ	14	ぎゃーぎゃー	ぎゃーぎゃー泣く(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
330	8	ニューアプローチ	14	くすくす	くすくす笑う(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
331	8	ニューアプローチ	14	げらげら	げらげら笑う(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
332	8	ニューアプローチ	14	こってり	このラーメンのスープはこってりしているのに対して、あのラーメンのはあっさりしている。
333	8	ニューアプローチ	14	しくしく	しくしく泣く(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
334	8	ニューアプローチ	14	どきどき	どきどきする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
335	8	ニューアプローチ	14	にこにこ	一方、私は笑顔を作るのが苦手で、にこにこではなく、にやにやした顔になってしまう。
336	8	ニューアプローチ	14	にこにこ	にこにこする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
337	8	ニューアプローチ	14	ニコニコ	こんなふうには手を振りながら、「お日様ニコニコいい天気」なんて。
338	8	ニューアプローチ	14	にやにや	一方、私は笑顔を作るのが苦手で、にこにこではなく、にやにやした顔になってしまう。
339	8	ニューアプローチ	14	にやにや	にやにやする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
340	8	ニューアプローチ	14	はらはら	はらはらする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
341	8	ニューアプローチ	14	わくわく	わくわくする(関連語の学習:擬態語(感情の表現))
342	8	ニューアプローチ	15	しっかり	犬よりもまず人間のほうがもっとしっかりしなければいけない。
343	8	ニューアプローチ	15	どんどん	しかし、反対にどんどん乗ってほしいと思う犬もある。
344	8	ニューアプローチ	15	わくわく	こんなに高い山に登るのは初めてなので、そこから見える景色を想像しただけでわくわくしてきます。
345	8	ニューアプローチ	16	からっと	やはりじめじめした日よりもからっと晴れた日のほうがいいものだ。
346	8	ニューアプローチ	16	ざーざー	雨がざーざー(と)降る
347	8	ニューアプローチ	16	しとすと	確かに梅雨の間はしとすとよく雨が降るが、ときどき夏のような青空が広がることもある。
348	8	ニューアプローチ	16	しとすと	雨がしとすと降る
349	8	ニューアプローチ	16	じめじめ	また、梅雨の間は湿度が高くなり、じめじめした日が続くので、晴れた日には窓を開け、部屋や押入れに風を通したり、湿った布団を干したりする。
350	8	ニューアプローチ	16	じめじめ	やはりじめじめした日よりもからっと晴れた日のほうがいいものだ。
351	8	ニューアプローチ	16	そよそよ	風がそよそよ吹く
352	8	ニューアプローチ	16	ぱらぱら	雨がぱらぱら降る
353	8	ニューアプローチ	16	びゅーびゅー	風がびゅーびゅー吹く
354	8	ニューアプローチ	17	どきっ	婦人の姿とは違って、怖そうな老婆の顔が現れてどきっとする。
355	8	ニューアプローチ	17	べらべら	自分の計画では、今ごろは日本語がべらべらになっているはずなんだけど・・・。

356	8	ニューアプローチ	18	あっさり	(もっとこってりした味だ)とっていたら、案外あっさりした味だった。(解答例)
357	8	ニューアプローチ	18	こってり	(もっとこってりした味だ)とっていたら、案外あっさりした味だった。(解答例)
358	8	ニューアプローチ	18	ちゃんと	もちろん定食にはちゃんとおかずが付いていますよ。
359	8	ニューアプローチ	18	びっくり	男性はなぜびっくりしたと言っていますか。
360	8	ニューアプローチ	18	びっくり	きのう初めて行ったんですけど、びっくりしましたよ。
361	8	ニューアプローチ	19	しっかり	やるからには頑張り/しっかりやれ。
362	8	ニューアプローチ	19	しっかり	試験を受けるからには(しっかり勉強しようと思う。)(解答例)
363	8	ニューアプローチ	19	しっかり	つまり、もっとしっかり勉強しなければいけないと思うんです。
364	8	ニューアプローチ	19	びっくり	(普段)はとてもおとなしい人が急に怒り出すと、びっくりする。
365	8	ニューアプローチ	20	うっかり	うっかり電車で傘を忘れてしまった。
366	8	ニューアプローチ	20	うっかり	本を読んでいたらうっかり電車を乗り過ごしてしまった。
367	8	ニューアプローチ	20	うっかり	「すみません。うっかりしていました」
368	8	ニューアプローチ	20	うっかり	せっかく宿題をしたのに、うっかり(うちに忘れてしまった)(解答例を記述))
369	8	ニューアプローチ	20	うっかり	自動販売機でコーヒーを買おうと思ったのに、うっかり(となりのボタンを押してしまって)、紅茶が出てきた。
370	8	ニューアプローチ	20	うっかり	「ありがとう」の意味でクラクションを鳴らしたのに、相手はそれを本来の意味にとて不快に感じることもあるし、軽く鳴らそうと思ったのに、うっかり力が入ってしまって「ブーツ」と鳴ってしまうこともある。
371	8	ニューアプローチ	20	ブーツ	「ありがとう」の意味でクラクションを鳴らしたのに、相手はそれを本来の意味にとて不快に感じることもあるし、軽く鳴らそうと思ったのに、うっかり力が入ってしまって「ブーツ」と鳴ってしまうこともある。
372	8	ニューアプローチ	20	ギョツ	そして足の下に置いてギョツと踏んだ。
373	8	ニューアプローチ	20	さっさ	男の子との違いは、お母さんは私がタバコを一本吸い終わらないうちにさっさと捨てて帰ったことだった。
374	8	ニューアプローチ	20	しっかり	自分の国の言葉はしっかり勉強しなければいけません。
375	8	ニューアプローチ	20	じろじろ	そんなにじろじろ見られると食べられないよ。
376	8	ニューアプローチ	20	ちゃんと	私の会社の向かいのオフィスではちゃんと建物の前にいすとテーブルと灰皿が用意されていて、社員はわざわざそこまで出て来て吸っている。
377	8	ニューアプローチ	20	ちゃんと	愛煙家にとってはつらい世の中になったものだが、外で吸うからにはちゃんと吸殻は灰皿に捨てなければいけないと思っている。
378	8	ニューアプローチ	20	ちゃんと	それでその子がちゃんと説明どおりに捨てられるかどうか興味を持った。
379	8	ニューアプローチ	20	はっきり	「あなた、ずいぶんはっきり言いますが、本当にそれを見たんですか」
380	8	ニューアプローチ	20	はっきり	そんなにいやなら「いやです」とはっきり言えばいいじゃない。
381	8	ニューアプローチ	20	びっくり	まさかそんなことで悩んでいるとは思わなかったのだから、びっくりした。
382	8	ニューアプローチ	20	ポンポン	右手に持ったペットボトルで頭をポンポンとたたきながら何かを読んでいるようだった。
383	8	ニューアプローチ	20	ポンポン	彼はまずポンポンとたたいていたボトルのふたを取り、中をのぞいて、次に逆さまにして中身がないことを確認した。
384	9	集中トレーニング	1	そっくり	ジミーさんとトニーさんはそっくりですね。
385	9	集中トレーニング	1	そっくり	2人のお兄さんは双子なので、そっくりです。

386	9	集中トレーニング	1	そっくり	双子のお兄さんたちは似ていますか。はい、そっくりです。
387	9	集中トレーニング	4	そろそろ	…じゃあ、そろそろ帰りましょう。
388	9	集中トレーニング	4	そろそろ	ビリビリ破く(同上)
389	9	集中トレーニング	5	そろそろ	そろそろ着くと思いますが。
390	9	集中トレーニング	5	そろそろ	(そろそろ)来ると思いますよ。
391	9	集中トレーニング	6	がっかり	名前とは大違いで、がっかりしました。
392	9	集中トレーニング	8	きちんと	だけど、カジュアルな服装は失礼だから、やっぱりきちんとしたかっこうでなければいけないでしょうね。
393	9	集中トレーニング	9	ぴったり	お待たせしました。ちょうどぴったりなのがありました。
394	9	集中トレーニング	10	すっぽり	くつは、ひもがあるもの、かかとまですっぽり入るものが入りやすいでしょう。
395	9	集中トレーニング	10	ほっと	まだ正式決定ではないけど、Nテレビ局に採用されることが決まって、ほっとした。
396	9	集中トレーニング	10	ゆっくり	でもゆっくり寝られないんです。
397	9	集中トレーニング	11	ちゃんと	「わたしは結婚しても仕事を続けたいので、家の仕事がちゃんとできるかどうか心配です。
398	9	集中トレーニング	11	にこにこ	電車に乗って座席にすわって、隣を見たら、なんとあの彼女がにこにこ笑っているんです。
399	9	集中トレーニング	11	びっくり	びっくりしました。
400	9	集中トレーニング	11	まごまご	あのね、帰るときは1人だったんで、駅で乗り場がわからなくて、まごまごしていたんです。
401	9	集中トレーニング	12	スッキリ	朝のコーヒーは頭をスッキリさせるから
402	9	集中トレーニング	12	すらすら	そういう言葉は何度も言わせて、すらすら言えるようになるまで練習させます。
403	9	集中トレーニング	12	にこにこ	店長「もっと、にこにこして。」
404	9	集中トレーニング	12	びっくり	ええ、いろいろ面白い経験をしました。びっくりしたこともたくさんありましたよ。
405	9	集中トレーニング	12	びっくり	びっくりしたことって、たとえばどんなことですか。
406	9	集中トレーニング	12	びっくり	いちばんびっくりしたことは人の多さですね。
407	9	集中トレーニング	12	びっくり	いちばんびっくりしたことは家庭教育ですね。
408	9	集中トレーニング	12	びっくり	Aさんをびっくりさせたことって、たとえばどんなことですか。
409	9	集中トレーニング	13	うっかり	それがね、うっかりして急行に乗っちゃったんだ。
410	9	集中トレーニング	13	うっかり	ああ、きょうも失敗してしまった。うっかり注文をまちがえて、しかもおつゆをこぼしちゃったから、お客さんにひどくしかられた。
411	9	集中トレーニング	13	ぎゅうぎゅう	おまけにその電車、すごく込んでいて、ぎゅうぎゅう押されるし、足も踏まれるし、もうさんざんだった。
412	9	集中トレーニング	13	じろじろ	まわりのお客さんにもじろじろ見られ、ほんとうに、はずかしかった。
413	9	集中トレーニング	14	うっかり	ゆりさんは自分がサングラスをかけていることをうっかり忘れていたからなんです。
414	9	集中トレーニング	14	ちゃんと	キム:リボンがついていない。 ゆり:えっ、うそ。ちゃんとつけておいたのに。
415	9	集中トレーニング	14	ちゃんと	ゆり:<スイッチをチェックして>スイッチはちゃんと入ってますよ。
416	9	集中トレーニング	14	ちゃんと	電気はちゃんとついていたので。
417	10	日本語中級読解	1	ゆっくり	日本語はまだよくわからないから、できるだけゆっくり話してください。

418	10	日本語中級読解	2	くたくた	駅前是一日働かずくめで心も体もくたくたのサラリーマンがちよっと一杯ひっかけるのに格好の場所なのです。
419	10	日本語中級読解	2	すっぽり	雨が降るとビニールシートですっぽりと包み、客が雨にぬれないように工夫されている。
420	10	日本語中級読解	2	ポカポカ	おでんを食べながら、気のおけない友人、知人とお酒を飲んでいて、体ばかりでなく心の中までポカポカと温かくなってくるのです。
421	10	日本語中級読解	3	すっかり	そのうちに腹を抱えて笑いだす。笑いが収まると、あら不思議。すっかり疲れがとれていた。
422	10	日本語中級読解	4	すっかり	わたしはもうすっかり北海道のとりこになってしまった。
423	10	日本語中級読解	4	ぶらぶら	旅に慣れたT先生はスケジュール通りの決まった旅行より、ゆったりとした気持ちでの気ままな旅がお好きで、思い立ったらぶらぶら旅立つのだそうだ。
424	10	日本語中級読解	4	ゆったり	旅に慣れたT先生はスケジュール通りの決まった旅行より、ゆったりとした気持ちでの気ままな旅がお好きで、思い立ったらぶらぶら旅立つのだそうだ。
425	10	日本語中級読解	4	わくわく	出発の前夜、遠足に行く小学生みたいにわくわくして全然眠れなかった。
426	10	日本語中級読解	5	すっかり	お酒もまわって、すっかりいい気分になって外を見ると、船はまだ東京湾を出たばかりだった。
427	10	日本語中級読解	5	スッキリ	ベッドから飛び起きて、いつものように浴槽につかり、頭をスッキリさせてから、ベランダにでる。
428	10	日本語中級読解	5	ドーン	洞爺湖の花火は動いてる船(から)打ち上げるもので、ドーンと上がりパツ(と)散る豪華な花火に、歓声の連発(で)あった。
429	10	日本語中級読解	5	パツ	洞爺湖の花火は動いてる船(から)打ち上げるもので、ドーンと上がりパツ(と)散る豪華な花火に、歓声の連発(で)あった。
430	10	日本語中級読解	5	はっきり	出発してからもう何日もたってしまったような感じがして、はっきり思い出せないくらいだ。
431	10	日本語中級読解	5	ホッと	言葉の心配でちょっと不安になったが、この船の公用語は日本語なのだと聞いて、ホッとした。
432	10	日本語中級読解	6	ずらり	東京新宿のデパートにオープンした「花粉症対策グッズ」コーナーには、マスク、めがね目薬、鼻炎用の薬、空気清浄機、スチーム吸収器などがずらりと並んだ。
433	10	日本語中級読解	7	おずおず	それがある時には、おずおずした引っ込み思案の人に見えるが、またある時には、無愛想で、恐ろしげにさえ見える。
434	10	日本語中級読解	7	おずおず	「おずおずと」とはどんなようすをあらわすか。
435	10	日本語中級読解	7	がちり	時にはロマンチックな詩人肌や理想家風を示すが芯は最も現実性に富み、プラス・マイナスの判断や計算は、がちりしている。
436	10	日本語中級読解	7	サツと	また、用件が終わるとサツと帰ったりするが、こちらを嫌がっているのではない。
437	10	日本語中級読解	7	ずばずば	またB型は言いにくいことも歯に衣を着せず、ずばずば言う。
438	10	日本語中級読解	7	むっつり	あたりさわりのないことしか言わなかったり、むっつりしたり、たとえにこやかでも、立ち入った話になると、おとぼけをしったりする。
439	10	日本語中級読解	8	うつらうつら	新しい発想は往々にしてうつらうつらしている時にわき出る。
440	10	日本語中級読解	8	うつらうつら	積極的にうつらうつら状態を呼び込んでみることを試してみるのもいい。
441	10	日本語中級読解	8	うつらうつら	この場合は、密度の高い情報や、高度に抽象的な情報を脳に送り込んだうえで、うつらうつら状態に入らないと、単なる居眠りに終わってしまうだろう。
442	10	日本語中級読解	8	のんびり	(休みの日は家で)のんびりとしている。
443	10	日本語中級読解	8	ゆっくり	この手の本をゆっくりと見ただけで、わざわざ図書館まで出向いてきた価値があったと感ぜられるだろう。
444	10	日本語中級読解	9	じっと	学校から帰る度に、アパートのドアのそばでじっと伏せている白い猫を見るようになって五日目のことだった。

445	10	日本語中級読解	9	しとしと	時雨がしとしと降っていたある日、私は70歳ぐらいのおばあさんと1匹の子犬に出会った。
446	10	日本語中級読解	9	しとしと	〈しとしと〉雨が降っている
447	10	日本語中級読解	9	ちらり	だんだん近づくとつれて、子犬はなにげなく頭を上げ、ちらりとわたしのほうを見た。
448	10	日本語中級読解	9	とぼとぼ	おばあさんは傘をさしてとぼとぼ歩いていたが、ビニール体が包まれている子犬は、おばあさんの歩調に合わせてながら、小刻みに走っていた。
449	10	日本語中級読解	9	とぼとぼ	大学不合格の掲示を見て〈とぼとぼ〉家に帰った。
450	10	日本語中級読解	9	ハッ	その一瞬、わたしはハッとした。
451	10	日本語中級読解	9	ハッ	こわい夢を見ていて〈ハッと〉目がさめた。
452	10	日本語中級読解	9	ふさふさ	猫は丸々と太って、毛も真っ白で、ふさふさしていた。
453	10	日本語中級読解	9	ぶらぶら	それ以来、わたしは一人でぶらぶら散歩している時、洋服を着せられたり、アクセサリーで飾られたペットをずいぶんみかけることがあった。
454	10	日本語中級読解	9	ぶらぶら	〈ぶらぶら〉古本屋街を散歩している。
455	10	日本語中級読解	9	ポタリポタリ	子犬は頭がびしょぬれになり、雨水がぶどうのような黒い目からポタリポタリと流れ落ちていた。
456	10	日本語中級読解	9	ポタリポタリ	水道の蛇口から〈ポタリポタリ(と)〉水が垂れている。
457	10	日本語中級読解	9	ゆらゆら	風に吹かれて風船が〈ゆらゆら〉と空にのぼって行った。
458	10	日本語中級読解	9	よたよた	この間、わたしはその友人夫婦の住む高級マンションに立ち寄ったが、玄関口までよたよたと出迎えてくれたのが、「キリン」であった。
459	10	日本語中級読解	10	どっさり	今日もまた就職情報誌がどっさり送られてきました。
460	10	日本語中級読解	10	どっさり	帰国するので家族におみやげを〈どっさり〉買いました。
461	10	日本語中級読解	10	ぼんやり	最近、彼はぼんやりしていること〈が〉多い。
462	10	日本語中級読解	15	キラキラ	真白い雪の山を背景に、赤いクリスタルの樹氷が、日の光に照らされて、キラキラ輝く。
463	10	日本語中級読解	15	はっきり	中でも槍ヶ岳は形がはっきりしていて、遠くからでもよくわかる。
464	10	日本語中級読解	16	きっぱり	機器にふりまわされる生活と、きっぱり縁を切りたいと思っているものが多いようだが、果たしてできるだろうか。
465	10	日本語中級読解	16	ざっと	従来の活字文化の代表である本は、長い物は根気がなくなって読まなくなり、せいぜい新聞か、雑誌の記事にざっと目を通すぐらいである。
466	10	日本語中級読解	16	ざっと	忙しいので〈せいぜい〉新聞か雑誌の記事に〈ざっと〉目を通すぐらいである。
467	10	日本語中級読解	16	しっかり	カメラを首から下げて、パチパチ写真を撮りまくっているから」と言われてきた日本人が海外でビデオカメラを肩にかついたり、両手でしっかりカメラを構えている姿を見かける。
468	10	日本語中級読解	16	どンドン	ところが、ビデオテープはどンドン増える一方だし、録画したものにラベルをはって整理しなければならいし、〈最近、テレビ関係の雑誌などには、ダイジェストの解説があつたりカセットにはるだけのラベルもあつて利用出来るので売り上げが伸びているようだ〉箱や棚に並べても並びきれないほど、たまってしまう。
469	10	日本語中級読解	16	のんびり	こういうことを全部やめてしまったら、さぞ静かで、のんびりした生活ができるだろうと思うが……。
470	10	日本語中級読解	16	パチパチ	カメラを首から下げて、パチパチ写真を撮りまくっているから」と言われてきた日本人が海外でビデオカメラを肩にかついたり、両手でしっかりカメラを構えている姿を見かける。

471	10	日本語中級読解	17	どっと	おおぜいの人が、一度にどっとわらうこと 〈爆笑〉
472	10	日本語中級読解	20	ぎらぎら	毛利: 初めて外を見たときに、まったく暗黒で、太陽もぎらぎら。
473	10	日本語中級読解	20	くるくる	余市: 丸くなって浮かぶと思います。丸くなってクルクル回ると思います。
474	10	日本語中級読解	20	すっきり	今、したいことはどの問いには「運動してシャワーを浴びてすっきりし、ラーメンでも食べたい」と笑った。
475	10	日本語中級読解	20	ニッコリ	その赤ちゃんは寝ながらニッコリと笑った。
476	10	日本語中級読解	20	はっきり	「輪郭がはっきり見えるのは、(東京)大都市の割に大気がきれいなのかもしれない。
477	10	日本語中級読解	20	ふわっ	宇宙の旅は約7日間続き、宇宙実験で「ふわっと'92」と愛称のついた科学実験などの実施、19日朝(日本時間同日夜)ケネディ宇宙センターに帰還。
478	10	日本語中級読解	20	ふわふわ	「寝るのは楽なんです。ふわふわのベッドにいるみたいです。
479	10	日本語中級読解	20	ぼーっ	とくに、初日は宇宙酔いもかなりきつく頭はぼーっとしていたという。
480	10	日本語中級読解	21	はっきり	鈴木氏: 当時の宮廷に生まれた光源氏という貴公子の、貴族社会を舞台にした恋物語、もっとはっきりいえば女性遍歴を描いた長編小説です。
481	10	日本語中級読解	22	のんびり	f) あぶないことや悪いことも、知らなければ、のんびりしてられる。
482	11	トピック中級前期	1	すっきり	こちらの生活にもすっきり慣れました。寮での生活はとても楽しいです。
483	11	トピック中級前期	1	ときどき	たくさんの人の前でスピーチをするのは初めてだったのでときどきしました。
484	11	トピック中級前期	1	のびのび	青い空、エメラルドの色の海、そして白い砂浜 沖縄では木も花ものびのびしていて生命力があふれています。
485	11	トピック中級前期	1	ポカポカ	お風呂の中で地元の人たちと話しているうちに体も心もポカポカしてきました。
486	11	トピック中級前期	1	ゆったり	近くで富士山を見たのは初めてでした。とても大きくて見ていると心がゆったりしてきました。
487	11	トピック中級前期	2	どンドン	そのほか、宅急便や引っ越しの申し込み、写真の現像、ゲームソフトの予約などサービスの内容はどンドン広がっている。
488	11	トピック中級前期	2	どンドン	冬も終わりです。これからどンドン暖かくなっていきます。
489	11	トピック中級前期	2	はっきり	知りたいことをはっきりさせて質問をつくる
490	11	トピック中級前期	4	ニコニコ	いつもニコニコしていて、親切な人だと思います。
491	12	トピック中級後期	1	はっきり	⇒はっきりはわからないが、そうではないかと思う。
492	12	トピック中級後期	2	あははは	あははは(と笑う)
493	12	トピック中級後期	2	おいおい	おいおい(泣く)
494	12	トピック中級後期	2	おぎやおぎや	おぎやおぎや(と泣く)
495	12	トピック中級後期	2	がぶがぶ	がぶがぶ(飲む)
496	12	トピック中級後期	2	くすくす	くすくす(笑う)
497	12	トピック中級後期	2	げらげら	げらげら(笑う)
498	12	トピック中級後期	2	ごくごく	ごくごく(飲む)
499	12	トピック中級後期	2	しくしく	しくしく(泣く)
500	12	トピック中級後期	2	すっきり	解釈がすっきり変わってしまっている。
501	12	トピック中級後期	2	すっきり	日本のお風呂にもすっきり慣れました。
502	12	トピック中級後期	2	すっきり	小さかっためいは、しばらく見ない間にすっきり大きくなっていた。

503	12	トピック中級後期	2	ずらすら	ずらすら(話す)
504	12	トピック中級後期	2	ちびちび	ちびちび(飲む)
505	12	トピック中級後期	2	どきどき	海外旅行はまったく初めてなので、どきどきしている。
506	12	トピック中級後期	2	にこにこ	にこにこ(笑う・する)
507	12	トピック中級後期	2	にやにや	にやにや(笑う・する)
508	12	トピック中級後期	2	はっきり	それまでわからなかったことが突然はっきりとわかる
509	12	トピック中級後期	2	ひそひそ	ひそひそ(話す)
510	12	トピック中級後期	2	ぶうぶう	ぶうぶう(言う)
511	12	トピック中級後期	2	ぶつぶつ	ぶつぶつ(言う)
512	12	トピック中級後期	2	ふふふ	ふふふ(と笑う)
513	12	トピック中級後期	2	べらべた	べらべら(話す)
514	12	トピック中級後期	2	ぺらぺや	ぺらぺら(話す)
515	12	トピック中級後期	2	めそめそ	めそめそ(泣く・する)
516	12	トピック中級後期	2	わあわあ	わあわあ(泣く)
517	12	トピック中級後期	3	すっかり	翌日からすっかり父親に戻った彼と、また育児と仕事に追われる生活が始まります。
518	12	トピック中級後期	3	すっかり	いたずらばかりしていた息子も社会に出て、すっかり大人になった。
519	12	トピック中級後期	3	ドキドキ	初めは子どものままごとみたいだとばかりにしていたのに、いつもと違う夫との会話にいつの間にか引き込まれ、今までのこの時間をドキドキして待つようになりました。
520	12	トピック中級後期	3	ドキドキ	今日は初めてのデートなのでドキドキしている。
521	12	トピック中級後期	4	はっきり	いずれにしても、はっきり言えることは、たとえ世界中に同じ話があっても、昔話はその国、その民族の中で育てられてきたものであることだ。
522	12	トピック中級後期	5	すっかり	朝から忙しくて、友達に電話するのをすっかり忘れてしまった。
523	12	トピック中級後期	5	ホッと	ある留学生が何人かの日本人に聞いてみたら、「うちという感じがする」「帰ってきたという感じがする」「荷物を下ろしてホッとする所」などの考えが返ってきたそう。
524	12	トピック中級後期	5	ホッと	留学生代表としてのスピーチが無事終わってホッとしました。
525	13	中級の日本語	1	びっくり	「ハリスと申します。学部の二年生で、専攻は日本語です。どうぞよろしく」などと、とてもいねいな日本語で、ペラペラ自己紹介されて、びっくりしてしまった。
526	13	中級の日本語	1	びっくり	お互いの家族について話していたら、その人が“I have three beautiful daughters.”といったのでとてもびっくりした。
527	13	中級の日本語	1	ペラペラ	「ハリスと申します。学部の二年生で、専攻は日本語です。どうぞよろしく」などと、とてもいねいな日本語で、ペラペラ自己紹介されて、びっくりしてしまった。
528	13	中級の日本語	2	ザーザー	しかも、ザーザー降りなのよ。
529	13	中級の日本語	2	ザーザー	ザーザー降りって？
530	13	中級の日本語	2	びっくり	大学は前と同じようでしたが、大学のそばのお店は、みんな違うお店になっていたのでびっくりしました。
531	13	中級の日本語	2	ペラペラ	だから、日本語がペラペラなわけですね。

532	13	中級の日本語	3	はっきり	成績や性格や態度がよく、留学目的のはっきりしている学生が優先される。
533	13	中級の日本語	4	どんどん	私たちの生活は、どんどん変わっていくでしょう。
534	13	中級の日本語	6	そろそろ	じゃ、そろそろ参りましょうか。
535	13	中級の日本語	7	びっくり	斉藤君は、エミリーが座っているのを見ると、ちょっとびっくりしたような顔をして「エミリー、すまないけど、もっと横のほうに座って」と言った。
536	13	中級の日本語	7	びっくり	そこにエミリーが座ったら、Y先生の座る所がなくなっちゃうじゃないか。本当にびっくりしちゃったよ。」
537	13	中級の日本語	8	がっかり	そのハンドバッグは、故郷の町のアート・フェアで買った手作りのバッグで、けっこう高い物だったから、ベティーはがっかりしてしまった。
538	13	中級の日本語	8	のんびり	日本人がのんびりできるのは、大学生の時くらいかもしれない。
539	13	中級の日本語	8	びっくり	ベティーが日本に留学してびっくりしたことの一つは、日本人のブランド志向だった。
540	13	中級の日本語	9	さっぱり	日本人の友達の結婚披露宴に呼ばれたんですが、どうしたらいいのか、さっぱりわからなくて困っているんです。
541	13	中級の日本語	9	びっくり	ちょっとびっくりしたのは、結婚披露宴に招待されただけで、式には招待されなかったことでした。
542	13	中級の日本語	9	びっくり	それから、一番びっくりしたのは、披露宴が終わって帰る時に、お客さんたちがみんなプレゼントをもらったことでした。
543	13	中級の日本語	10	ちゃんと	A: そう? でも、電気はちゃんと消して寝た方がいいわよ。
544	13	中級の日本語	10	びっくり	日本全国の十分の一近い人口が東京に集まっているというのに、アメリカあたりの大都市に比べると、びっくりするほど犯罪が少なく、夜ひとり歩きができる町、そして何よりも、活気があって絶えず変化していく町として、東京は魅力的だ。
545	13	中級の日本語	10	びっくり	東京はびっくりするほど人が多い。
546	13	中級の日本語	10	ゆっくり	そして、各地にある温泉でゆっくり体を休め、その土地の料理でも食べてみると面白いだろう。
547	13	中級の日本語	11	がっかり	せっかく晩ご飯を作って待っているのに、帰ってきてくれないとがっかりしちゃうし、気にもなるよね。
548	13	中級の日本語	11	ジロジロ	一番いやなことはジロジロ見られることだそうさ。
549	13	中級の日本語	11	ジロジロ	東京は、このごろアメリカ人をはじめ、外国人がずいぶん多くなってきているので、ジロジロ見られることはほとんどなくなったけれども、東京以外では、まだずいぶんジロジロ見られるらしい。
550	13	中級の日本語	11	どんどん	実は、アメリカの同じ大学から他の大学に留学している友達と、街でばったり出会ったもんですから、喫茶店やレストランで話しているうちにどんどん時間が経っちゃって……。
551	13	中級の日本語	11	ニコニコ	スーザンは、よくニコニコしている。
552	13	中級の日本語	11	ばったり	実は、アメリカの同じ大学から他の大学に留学している友達と、街でばったり出会ったもんですから、喫茶店やレストランで話しているうちにどんどん時間が経っちゃって……。
553	13	中級の日本語	11	ぺらぺら	ホホワイトさんは、日本語がペラペラですね。
554	13	中級の日本語	12	きりぎり	「どんな具合ですか? きりぎり痛むとか、重っ苦しいとかあるでしょう」
555	13	中級の日本語	12	きりぎり	きりぎり(と)痛む — to have a piercing pain
556	13	中級の日本語	12	くすくす	くすくす笑う — to giggle
557	13	中級の日本語	12	げらげら	げらげら笑う — to guffaw
558	13	中級の日本語	12	しくしく	「うーん。しくしくですかね」
559	13	中級の日本語	12	しくしく	「おなかがすくと、しくしく痛んでくるんです」

560	13	中級の日本語	12	しくしく	しくしく(と)痛む - something (usually, stomach or teeth) hurts in a dull, persistent way.
561	13	中級の日本語	12	ずどん	Sound of a gunshot: bang - どん、ずどん
562	13	中級の日本語	12	ちゃんと	わたしの尋ねていることにちゃんと答えなさい」と腹をたてる人もいなくもない。
563	13	中級の日本語	12	ちゃんと	日本が話せるようになりたかったら、日本へ行くに越したことはないと思うけれど、まずアメリカでちゃんと勉強してから行った方がいいと思います。
564	13	中級の日本語	12	ちゃんと	そうですね。でも、()カタカナでちゃんと書けないと困りますよ。
565	13	中級の日本語	12	どさっ	Heavy object falling: thud - どしん、どさっ
566	13	中級の日本語	12	どしん	Heavy object falling: thud - どしん、どさっ
567	13	中級の日本語	12	どん	Sound of a gunshot: bang - どん、ずどん
568	13	中級の日本語	12	にこにこ	にこにこ笑う - to smile
569	13	中級の日本語	12	にゃーお	Sound cats make: meow - にゃーお
570	13	中級の日本語	12	にやっ	にやっ笑う - to grin
571	13	中級の日本語	12	のらりくらり	毅然として(のらりくらりでもいいけど)「素人ですから、このようにしか言えないんですよ」と主張していいのだ。
572	13	中級の日本語	12	のらりくらり	のらりくらり(と)話す - to talk noncommittally/evasively
573	13	中級の日本語	12	ぼそぼそ	あちこちに脱線しながら、ためらいがちにぼそぼそと話す。
574	13	中級の日本語	12	ぼそぼそ	ぼそぼそ(と)話す - to talk in a subdued tone
575	13	中級の日本語	12	ぼたぼた	Water dripping: drip, drip - ぼたぼた
576	13	中級の日本語	12	ぼんぼん	お医者さんはそれが手慣れた仕事だから、ぼんぼん質問を浴びせる。
577	13	中級の日本語	12	ぼんぼん	ぼんぼん(と)質問する - to ask questions in rapid succession, i.e., in machine gun fashion
578	13	中級の日本語	12	もー	Sound cows make: moo - もー
579	13	中級の日本語	12	ゆっくり	まあ、熱のある間はゆっくり休むことに越したことはありませんがね。
580	13	中級の日本語	12	わんわん	Sound dogs make: bowwow - わんわん
581	13	中級の日本語	13	さっぱり	「私は」と「私が」がどう違うかなんて、さっぱりわからなかったよ。
582	13	中級の日本語	13	のんびり	授業はいかにものんびりしたもので、一文一文ゆっくりと読み、先生は下手な字でそれを黒板に書き、私たちは同じようにノートに写した。
583	13	中級の日本語	13	のんびり	日本の大学は、社会に出る前ののんびりできる時だと言われている。
584	13	中級の日本語	13	びっくり	ジョーンズさんが五千円しか払わなかったので、丸山先生はびっくりしてしまった。
585	13	中級の日本語	13	ゆっくり	授業はいかにものんびりしたもので、一文一文ゆっくりと読み、先生は下手な字でそれを黒板に書き、私たちは同じようにノートに写した。
586	13	中級の日本語	14	うんざり	テレビを見るたびにコマーシャルの多いのにうんざりする。
587	13	中級の日本語	14	どんどん	クラスで何かディスカッションしていても、女の子もどんどん意見を言うでしょ。
588	13	中級の日本語	15	うっかり	この「ウチ」は会社であったり、官公庁であったり、大学であったりするわけだが、私はうっかり本気にできないのである。
589	13	中級の日本語	15	すっきり	アメリカでは、そのようなタマエで講演を頼まれることはない(タマエで講演を頼むようなヒマ人はいない)ので非常にすっきりしている。

590	13	中級の日本語	15	はっきり	彼は、マイクの留学している大学の経済学部の学生で、普通の日本人よりはっきり自分の意見を言うので、アメリカ人のマイクには分かりやすく、付き合いやすい。
591	13	中級の日本語	15	ゆっくり	アメリカでは、外国人だからと言って英語をゆっくり話してはくれない。